

## 「金・プラチナ取引」サービス開始10周年記念！ 「楽天ポイント」や純金、金貨がもらえるトリプルキャンペーンを実施

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、金、プラチナ、銀の現物取引サービス、「金・プラチナ取引」のサービス提供開始10周年を記念して、本日、2022年5月24日（火）から、「楽天ポイント」や純金などがもらえる『「金・プラチナ取引」サービス開始10周年記念トリプルキャンペーン』を実施することをお知らせします。



本キャンペーンは、期間中にエントリーし、「金・プラチナ取引」を行った方を対象に、3つのキャンペーンを実施するものです。金、銀、プラチナの積立を行った方は、もれなく、積立額1,000円ごとに10ポイントを上限なく獲得できるほか、抽選により積立・通常（スポット）購入合計額に応じて、10グラムの純金インゴットカードや1/10オンスのメープルリーフ金貨などがもらえます。また、同期間中に「現物受取（引出し）サービス」をお申込みいただいた方は、1回2,000円（税抜）の送料を後日、全額ポイントで受け取れます。

楽天証券は、2012年5月に金、プラチナ、銀の現物取引環境を提供するため、「金・プラチナ取引」サービスを開始しました。2021年8月には、主要オンライン証券で唯一※、国内大手ブランド認定で未流通品の金とプラチナの現物をお手元に保管いただける「現物受取（引出し）サービス」を開始し、多くのお客様にご好評いただいています。これらの貴金属商品は現物資産であり、無価値になる可能性が低く、経済不安などが生じた際には、有事の安全資産・代替通貨として注目を集める傾向にあります。昨今、新型コロナウイルス感染症拡大や、ロシア・ウクライナ情勢による先行き不透明な状況や、生活用品の値上がりをはじめとするインフレヘッジの代替資産として、これまで以上に金をはじめとする貴金属資産が注目されており、2022年4月末の楽天証券の「金・プラチナ取引」口座数は、2020年4月末比約2倍と、大きく増加しました。

楽天証券は、今後も「資産づくりの伴走者」として、多くの個人の方に「投資を生活の一部」として継続して活用いただくために、幅広いお客様のニーズにお応えし、多様な商品・サービスのさらなる拡充に取り組むことで、より一層のお客様満足度向上に努めてまいります。

## ■ 『金・プラチナ取引』サービス開始 10 周年記念トリプルキャンペーン』概要

内容	本キャンペーン条件を満たした方に、金、銀、プラチナの積立額 1,000 円ごとに 10 ポイントを進呈するなど、3 つの特典を進呈
エントリー期間	2022 年 5 月 24 日（火）16 時～同年 6 月 26 日（日）23 時 59 分
取引対象期間	1. 2022 年 5 月 25 日（水）7 時～同年 6 月 27 日（月）7 時の積立設定 2. 積立：2022 年 6、7 月分 通常（スポット）：2022 年 5 月 25 日（水）9 時～同年 7 月 29 日（金）15 時 3. 2022 年 5 月 25 日（水）9 時～同年 7 月 29 日（金）15 時
対象者	本キャンペーンにエントリーし、楽天証券の「金・プラチナ取引」口座で、各対象条件を満たしたお客様
対象条件	1. 取引対象期間中に、対象商品の積立設定・約定 2. 取引対象期間中に、対象商品を積立または通常（スポット）購入 3. 取引対象期間中に、「現物受取（引出し）サービス」を注文
対象商品	1. 純金積立、純プラチナ積立、純銀積立 2. 純金積立、純金通常（スポット）購入、純プラチナ積立、純プラチナ通常（スポット）購入、純銀積立、純銀通常（スポット）購入 3. 金もしくはプラチナの「現物受取（引出し）」注文
特典内容	1. もれなく、期間中の積立額 1,000 円ごとに 10 ポイントを進呈（上限なし） 2. 抽選で、期間中の取引額に応じて、10 グラムの純金インゴット、1/10 オンスのメイプルリーフ金貨、1 グラムの純金インゴットカードを合計 21 名様に進呈 3. もれなく、「現物受取（引出し）」サービスの送料（2,000 円（税抜）/回）を全額ポイントバック
特典進呈時期	2022 年 8 月下旬予定
対象口座	「金・プラチナ」取引口座

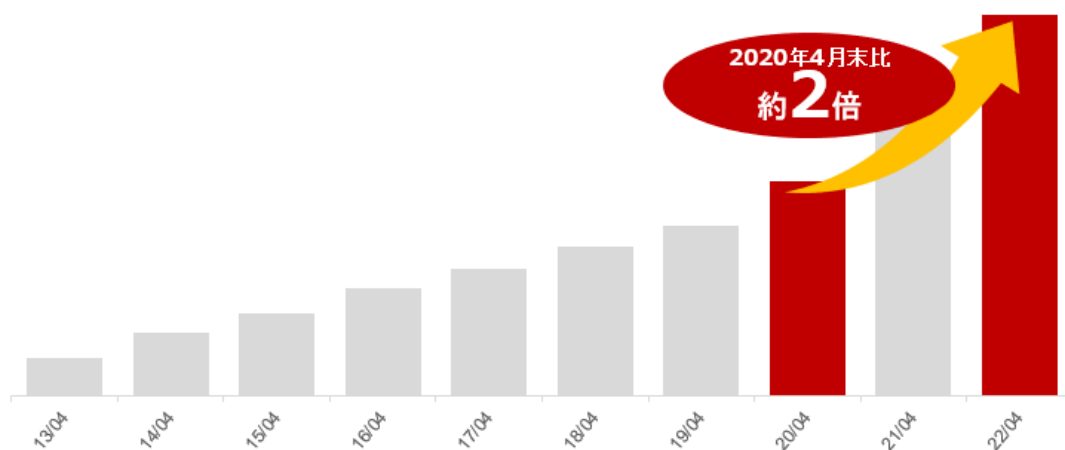
（注）キャンペーンの内容は、事前の予告なく変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

そのほか、キャンペーンの条件やご注意事項などの詳細は、こちらをご覧ください：

<https://www.rakuten-sec.co.jp/web/campaign/20220524-01/>

## ■ 楽天証券における「金・プラチナ取引」サービスの成長

### 「金・プラチナ取引」口座数推移



※：金、プラチナの取引を提供している主要オンライン証券（口座数上位3社：SBI証券、マネックス証券、楽天証券（五十音順））と比較（2022年5月24日現在、楽天証券調べ）

以上

**【手数料等およびリスクの説明について】**

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会